2012 年度研究大会のご案内

2012年 11月24·25日 (土·日)

大会テーマは「地方における創造都市戦略の可能性: 都市間連携を視野に置いて」

2012年度研究大会の概要が決まりましたのでご案内いたします。2012年11月24日(土)、25日(日)の2日間にわたり、熊本県熊本市にある熊本大学本荘・九品寺キャンパス及び黒髪キャンパスにて開催いたします。※初日と二日目のキャンパス・所在地が違いますのでご注意下さい。なお、今回は、2日目の25日の分科会終了後、特別な企画として「熊本セッション」が開催されます。

■日程:2012年11月23日(金)・24日(土)・25日(日)*23日と24日午前は、エクスカーション

◎11月23日(金)

13:30~17:00	エクスカーションA-①
	◆くまもとアートポリス 25 周年記念国際シンポジウム
	「熊本から、みんなで考える-郷土、文化的遺産、世界」(くまもと森都心プラザ)
18:00~19:30	エクスカーションA-②
	◆くまもとアートポリス 25 周年記念サロントーク
	「建築とアートが出会うとき」(熊本市現代美術館)
19:30~20:30	エクスカーションB
	◆熊本市現代美術館案内
	「生きる場所 ボーダーレスの空へ」展、「最新の建築力」展、「熊本まちなみトラ
	スト」展等 (熊本市現代美術館)

◎11月24日(土)

会場:熊本大学本荘・九品寺キャンパス(地区A)医学教育図書棟第一講義室・安全講習室

9:30~12:00	エクスカーションC
	◆城下町の歴史と文化を巡るまちあるきツアー
	(新町・古町〜中心商店街)
12:00~13:00	移動・昼食
12:30~	受付開始
13:30~13:45	清水裕之新会長挨拶
13:45~14:30	幸山政史熊本市長講演
14:30~14:45	休憩
14:45~17:15	パネルディスカッション 『地方における創造都市戦略の可能性:都市間連携を視野に置いて』 司会 藤原 惠洋 (九州大学大学院教授) パネリスト渡部 薫 (熊本大学大学院教授)・・全体の趣旨説明 駄田井 正 (久留米大学教授) 藤本 広一 (福岡市企画課長) 葉山 耕司 (紅蘭亭グループ取締役/ストリートアートプレックスクマモト 実行委員長) 岩崎 千夏 (熊本市現代美術館・事務局次長) 古賀 弥生 (アートサポートふくおか代表/活水女子大学特別専任教授) 中村 大輔 (国際東アジア研究センター・上級研究員/九州大学大学院客員 准教授)
17:15~19:00	閉会・移動
19:00~21:00	懇親会 会場:イル・ジャルディーノ (熊本市花畑町 13-10 セカンドサイト 2 階 電話 096-323-1121)※アトラクションを用意しています

◎11月25日(日) 会場:熊本大学黒髪キャンパス(北地区)文学部・法学部棟

9:00~	受付開始
	分科会①
10:05~11:50	1-A 映像産業と文化発信
※1-D のみ	1-B 伝統文化と無形文化遺産政策
9:30~開始	1-C 文化の計量分析
	1-D クリエイティブ集積とネットワーク
11:50~13:00	ランチタイム/理事会
	分科会②
13:00~15:20	 2-A まちづくりと文化経済 2-B 文化イノベーションと大学の役割 2-C 非日常空間とアートプロジェクト 2-D コンテンツ・クリエイティブ産業の分析
15:20~15:40	休憩
15:40~17:30	熊本セッション A. 地域を動かすポップカルチャー、熊本の新しい可能性 B. 公共財としての「くまモン」 C. くまもとの恵みの酒

■会場

· 11/24 (土)

熊本大学 本荘・九品寺キャンパス (地区A) 医学教育図書棟第一講義室・安全講習室

- ・11/25(日)熊本大学 黒髪キャンパス(北地区)文学部・法学部棟
- ・マップ・各キャンパス (地区) へのアクセス http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou

今回の学会会場、初日11月24日(土)の医学部・大学病院のある本荘・九品寺キャンパスと二日目11月25日(日)の黒髪キャンパスは、離れていますのでご注意下さい。

熊本市の東、益城町にある熊本空港(阿蘇くまもと空港)から熊本市の都心部の交通センターへは、リムジンバスで50分程度かかります。

■ホテル等について

宿泊は、両キャンパスに移動されるに当たって、都心部の熊本城周辺、交通センター周辺や上通・下通周辺が便利です。また、懇親会場「イル・ジャルディーノ」(熊本市花畑町13-10 セカンドサイト)は下通アーケード近くで、周辺にもホテルは多数あります。

JR 熊本駅は熊本市の西寄りにあり、交通センターや 都心部へは、市電(路面電車)や公共バスでの移動が必 要で、両キャンパスからは更に離れています。

本大会開催の前後は、学会、コンベンション等でホテルの混雑が予想されますので、早めの予約をおすすめし

ます。

◎コンベンション協会のホテル検索サイト http://www.kumamoto-icb.or.jp/stay/stay.php

■各キャンパスへのアクセス・交通機関について

◎ 11/24(土) 本荘・九品寺キャンパス(地区A) 熊 本市中央区本荘1丁目1番1号

・キャンパスマップ

http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_honjyou_1

- ・最寄バス停:大学病院前(空港・交通センター間は所要約50分・670円、交通センター・大学病院前間は所要約10分・130円)
- ・熊本空港からは、空港リムジンバス(熊本駅行き)に 乗車され「交通センター」下車。

交通センターで熊本都市バス:八王寺環状線[南1] または流通団地線[南4]に乗車され「大学病院前」下車。 熊本都市バス:

http://www.kumamoto-toshibus.co.jp/search/bt64t251.php または、交通センターで熊本バス:御幸木部線[南2] に乗車され「大学病院前」下車。

熊本バス:

http://www.kuma-bus.co.jp/businfo/timetable/select.htm http://www.kuma-bus.co.jp/businfo/cgi/table/program/kbstap.pl?bs=1000

・熊本駅からは、熊本都市バス:第一環状線 [駅 2] (大 学病院・大江渡鹿経由) に乗車され「大学病院前」下車。 ◎ 11/25(日) 黒髪キャンパス(北地区) 熊本市中央 区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

・キャンパスマップ

http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/kurokamikitaku

- ・最寄バス停:熊本大学前(空港・通町筋間は所要約40分・660円、通町筋・熊本大学前間は所要約10分・140円)
- ・熊本空港からは、空港リムジンバス(熊本駅行き)に 乗車され「通町筋」下車、「通町筋」から産交バスで楠 団地、武蔵ヶ丘等(子飼橋経由)行きに乗車され「熊 本大学前」下車。
- ・交通センターからは、産交バス:楠団地、武蔵ヶ丘等(子 飼橋経由)に乗車され「熊本大学前」下車。
- ・熊本駅からは、産交バス:楠団地、武蔵ヶ丘等(子飼 橋経由)に乗車され「熊本大学前」下車。

産交バス:

http://www.kyusanko.co.jp/sankobus/rosen/bt62t201.php?Ent=1

◎熊本大学黒髪キャンパスから空港への帰路

・熊本大学黒髪キャンパスからは、産交バス(交通センター行き)に乗車され「通町筋」下車、「通町筋」から空港リムジンバスで空港へ。(通町筋・空港間は所要約40分)

産交バス:

http://www.kyusanko.co.jp/sankobus/rosen/bt62t201.php?Ent=1 ※能本空港リムジンバス:

http://www.kyusanko.co.jp/sankobus/airport/limousine/

◎福岡空港を利用の場合

・各地からの路線・便数ともに充実している福岡空港からは、福岡空港・熊本間の高速バスがあります。

http://www.nishitetsu.co.jp/bus/highway/guide/hinokuni.htm また、地下鉄で博多まで行かれ、博多駅から JR 新幹 線で熊本駅までのルートもあります。

■参加料等

- ・参加料 会員 2,000 円、非会員 4,000 円、学部生 2,000 円(学生証をお持ち下さい)
- ・懇親会費 5,000 円 イル・ジャルディーノ(イタリア ン・レストラン;熊本市中心部、花畑町13-10 セ カンドサイト内)
- ・大会昼食弁当(11月25日のみ) 1食1,000円(お茶付 事前申し込みが必要です)
- ・会費、懇親会費は郵便振替にてご送金ください。 また、エクスカーションは別途申し込んでください。

■熊本セッション

熊本をテーマに、熊本で現在進行形の文化現象を経済 的視点も交えて読み解き今後を展望する

- 日時:25日(日)15:40~17:30
- ・場所:熊本大学黒髪キャンパス(北地区)文学部・法 学部棟(分科会と同会場)
- ●セッションA:地域を動かすポップカルチャー、熊本 の新しい可能性

熊本でアニメ・マンガを中心としたポップカルチャーの担い手として活動する人たちを呼び、ヒト・モノ・カネの新しい動きについてパネルディスカッション形式で発表、討論します。

• 参加予定者

司会 佐竹信彦 (NPO 法人グランド 12)

柿崎俊道(ライター、編集者;『聖地巡礼 アニメ・ マンガ12カ所巡り』著者)

橋本 博 (NPO 法人くまもとマンガミュージアムプロ ジェクト代表)

切通 俊(ファラグラフィックス)

遠藤辰己(寺岡デジタルワークス)

笠原史徳 (HIGOm@tic)

●セッションB:公共財としての「くまモン」

5,000 件を越える使用件数、商品総販売額は30 億円以上(一説では100 億円超とも)と言われ全国区となった"ゆるキャラ"。県が管理・運営する"公共財としての「くまモン」だが、果たして当初の目的の達成度は如何に。ゆるキャラ研究の第一人者である荒木先生にも参加いただき、直接的な経済効果だけではなく、地域の象徴財としての今後の活用の仕方、また、地域に与える影響等についても論じます。

• 参加予定者

司会 朝田康禎 (熊本大学法学部准教授)

荒木長照 (大阪府立大学教授)

坂本孝広 (熊本県くまもとブランド推進課長)

濱田康成 (濱田醤油社長:登録文化財の建物・産業遺産を有する老舗)

内田祐史(地域経済総合研究所·調査部長)

●セッションC:くまもとの恵みの酒

熊本では、清酒、焼酎、ワインと3種類もの酒をつくることができます。この熊本の豊かな水、農、食文化の象徴として「酒」をテーマに、ブランディング、まちづくり、環境などについてディスカッションを行います。

•参加予定者

司会 田中尚人(熊本大学政策創造研究教育センター 准教授)

川上 靖(熊本古町・川上酒店)

吉村健太郎(熊本川尻・瑞鷹)

玉利博之 (熊本・熊本ワイン)

高橋恭奈 (人吉・高田酒造)

山村弥太郎(人吉·山村酒造)

鳥越英夫(球磨地方・鳥越商店)

田中智之(熊本大学大学院自然科学研究科准教授)

飯田俊行(地域経済総合研究所 主席研究員)

■エクスカーション:

「古さと新しさの共存、まち、建築、人がアートで繋がるまち」

Aコース:今年で25周年を迎え、県内に80を越えるプロジェクトを立ち上げてきた「くまもとアートポリス」の記念シンポジウムとサロントーク。ドイツの建築家、ペーター・ヒューブナーによる基調講演と、蒲島県知事、脚本家の小山薫堂、建築家の伊東豊雄による鼎談、夕方からは熊本市現代美術館で、建築家の曽我部昌史(みかんぐみ)と藤本壮介によるトークを聴くことができます。Bコース:今年10周年を迎えた熊本市現代美術館の学芸員による案内ツアー。街の中心にある現代美術館として、市民とどう関わって来たか、開催中の展覧会を含め、くつろぎの空間の成り立ちを聴きます。

Cコース:住民によるリノベーションが進む新町・古町地区の町屋、再開発を模索する桜町・花畑地区、そして西日本最大級とも言われる中心商店街のアーケードなど、過去と現在のレイヤーを掛けた城下町ならではの熊本の街並みを歩きます。(案内役:熊本まちなみトラスト会長 西嶋公一)

●日時(集合)会場

2012年11月23日(金)

http://stsplaza.jp/

A-①コース 自由参加 13:30 ~ 17:00 くまもと森都心プラザ:熊本市西区春日 1- 14-1

A-②コース 自由参加 18:00 ~ 19:30

熊本市現代美術館:熊本市中央区上通町 2-3

http://www.camk.or.jp/

Bコース 19:30 集合 19:30 ~ 20:30 熊本市現代美術館受付集合

2012年11月24日(土)

Cコース 9:20 集合 9:30 ~ 12:00

熊本市役所前集合 新町·古町~市電利用~中心商店街

●参加費: Cコースのみ500円、A・Bコースは無料

●申込方法: A・Bコース 申込み不要

Cコース メール又は郵送にて、氏名、連

絡先を明記の上お申し込み下さい。

申込み締切:2012年11月20日(火)

※キャンセルの場合は、11月20日までに

ご連絡下さい。

※申込み多数の場合ご参加いただけない場合がありますので、お早めにお申込み下さい。

定員: A - ①コース 400 名

A - ②コース 100 名程度

Bコース 40 名程度

Cコース 定員 20 名

●申込み (Cコースのみ)・問合わせ先:

A・Bコース 熊本市現代美術館

〒 860-0845 熊本市中央区上通町 2-3

E-mail: gamadas@camk.or.jp

担当者: 坂本·岩崎

Cコース オフィス・ムジカ

〒 860-0805 熊本市中央区桜町 2-12

E-mail: info@officemusica.com

担当者:西嶋公一

■主催:文化経済学会〈日本〉

■共催:熊本大学大学院社会文化科学研究科

■協力:熊本市現代美術館、熊本まちなみトラスト

■後援:熊本大学法学振興会、熊本国際観光コンベン ション協会、熊本経済同友会、熊本商工会議所、

熊本県文化協会、熊本ルネッサンス県民運動本部